

社会福祉法人さざんか会法人広報誌『おーぷん第81号 2019夏』

発行：さざんか会法人本部/船橋市行田 2-8-1/☎047-404-1135

編集：おーぷん編集委員会/けいよう/船橋市二和西 5-10-1/☎047-411-8177

世の中、年金の話題で何とも賑やかなことです。発端は金融庁の審議会が公表した報告書にあった、退職後95歳まで生きるとした場合、夫婦二人世帯で公的年金プラス2千万円のお金が必要だ、と言うものでした。審議会は学者や専門家等この問題に精通した人たちが構成されたもの。それだけ、見識ある意見と解せましょう。言

い換えると、公的年金だけで暮らすことは厳しいですよ、と。国民の大多数は、老後の生活に年金は頼りであり、これを以って生活を成り立たせ、できれば「晴耕雨読」の余生を送りたい、と言ったところか。ところが「晴耕雨読」どころか、多額の蓄財がなければ生活が成り立ちませんよと言われ、「そんな筈では」か「やっぱり」か、思いは錯綜します。

更に混乱を来したのは、金融庁のトップである財務大臣がこの報告書の受け取りを拒否、報告書がなかったものとする行動に出られました。「一体どうなっているの?」。国民の不安や疑問は増長してしまいます。少子高齢化、経済の低成長、厳しい財政状況等年金を囲む環境の厳しさは誰しも感じていることでしょう。以前から、給付年齢の引き上げや給付水準の低下は行われ

社会福祉法人さざんか会

理事長 宮代 隆治

年金あれこれ

おーぷん81号目次

P1 「年金あれこれ」
さざんか会 理事長 宮代隆治

P3 権利擁護はいま
【寄稿】国際育成会連盟役員
立命館大学教授 長瀬 修 氏

P4 ふたわ会活動報告

P5 北総だより
・北総育成園
・笹川なすな工房

P7 各事業所春だより
・ゆたか福祉苑
・のまる
・けいよう
・カメラハウス
・DD&のまのまホームズ
・とらのこキッズ
・さざんかキッズ
・魔法のランプ

P11 後援会だより

P12 平成30年度
さざんか会決算報告

船橋市北本町 千田 章博 様より
ご浄財(16万円)を
頂戴致しました。
利用者様の備品を
購入させていただきます。
誠にありがとうございました。

てきたことで、とても安穩としては居られない状況であったか。収めた分が取り戻せるの？若い人たちの年金制度への不信はある意味当然かもしれません。抜本的な改革を先送りしてきたせいで、こんなとき不安が一気に噴き出してしまつようです。政治も行政も逃げずに、年金制度の行方を正面から検討しなければなりません。

この国の皆年金制度や皆保険制度は大変素晴らしい制度だと思つています。将来にわたり、継続させて行かなければなりません。1961年の国民年金法の施行により国民皆年金制度が実現しました。全ての国民が、年金制度を利用することができるようになったのです。当然、障がいのある人も。

これは、障がいのある人の生活の幅を広くさせています。稼得収入を得ることが難しい人も年金があれば、例えばグループホームで暮らすことができます。暮らしていくに、十分な収入であるかはさて置いて、とりあえずは衣食住が確保されます。20年も前にこんなことがありました。支援学校高等部を卒業して、

当法人の事業所に通う事になったMさん。そのお父さんとの会話の中で、Mさんの将来について話が及んだ時、20歳になつたら年金が支給されることをお話ししたら、お父さんは目を丸くして「この子たちに、年金があるのですか！」と仰天されました。恐らく、生活のありとあらゆる全てを家族が終生面倒看なければ、と思つていらしたお父さんにとつては、驚きだったのではよう。

ご存知のように障害基礎年金は一級と二級に別れ、支給される額が異なります。「身体の機能の障害又は長期にわたる安静を必要とする病状が日常生活を弁ずることを不能ならしめる程度」が一級に該当。「身体の機能の障害又は長期にわたる安静を必要とする病状が、日常生活が著しい制限を受けるか又は日常生活に著しい制限を加えることを必要とする程度」が二級とのこと。この文言からは分かつたような、分からぬような…。つまり、日常生活が全くできないなら一級、少しでもできるなら二級と言つたところのようです。



これもずっと以前のことで、20歳を迎える通所施設利用のS子さん、年金申請に必要な医師の診断書入手の為に市川内の某病院を訪ね、書いて貰いました。そして申請へ。後日役所から通知が来ましたが、何と年金は二級の決定通知。ちよつと待つた！Sさんは療育手帳重度判定。私たちが見ても、かなり重い障がいをお持ちで生涯稼得収入は厳しい方。同程度の障がいをお持ちの方々は皆一級年金が支給されています。即、不服審査の申し立てをお勧めしました。後手に回ると、それだけ決定を覆させるのが困難になると聞いたよう。後日、一級に決定変更が為されたことをお聞きして、やれやれでした。

現在、一級年金の月額が約8万円強、二級が約6.5万円です。

差が1.5万円。一年で18万円、十年で180万円、二十年では360万円の差となります。生涯にわたることです、疎かにはできません。障害者自立支援法が成立、施行に当り衆参両議院でこのような付帯決議が為されたのを覚えていらっしゃるでしょうか。「就労の支援を含め、障害者の生活の安定を図ることを目的とし、社会保障に関する制度全般についての一体的な見直しと併せて、障害者の所得の確保に係る施策の在り方の検討を速やかに開始し、三年以内にその結論を得ること」と。

何も、年金に限ったことではないのですが、「生活の安定」とか「所得の確保」であるとか、魅力的な文言で飾られた付帯決議に、淡い期待も寄せたのですが、未だ具体的な施策等は見出せないように思います。

何はともあれ年金は私たちの生活に直結する大きな問題です。継続可能な、信頼できる制度設計にして行くに、目先の損得や卑近な価値観で判断しては将来に禍根を残すことになりそうです。

権利擁護はいま

『ニュージージーランドの

ロバート・マーティンさん』

国際育成会連盟役員・立命館大学教授 長瀬 修

ロバート・マーティンさんの名前を聞いたことがある方はいらっしゃるでしょうか。インクルーシジョンインターナショナル（国際育成会連盟）の副会長も務めたことがある知的障害者のリーダーです。何度も訪日されています。そのロバートさんの伝記が日本語で読めます。『世界を変える知的障害者：ロバート・マーティンの軌跡』（ジョン・マクレー著 古畑正孝訳）という本です。

国際育成会連盟の理事仲間として、一緒にたくさんの時間を過ごしてきましたが、そうした辛い過去があったことをロバートさんは一度も口にしませんでした。ロバートさんの人柄はやさしさに満ちています。そしてロバートさんは、いつも「話さない仲間たちのことを大切に思う」と語っています。

ロバートさんは一昨年から国際連の障害者権利委員会という、障害者権利条約の審査を担当する重要な委員会の委員を日本の石川准さん（静岡県立大学教授・障害者政策委員会委員長）と一緒に務めています。ロバートさんは、知的障害者として初めて、この委員会に当選しています。

ロバートさんが委員になったことは委員会にとって大きな影響が

ありました。一つは、わかりやすい情報の提供に国連の委員会として力を注ぎ始めたことです。委員会はこれまで、例えば手話通訳など情報のバリアフリー化に取り組んできましたが、委員に知的障害者が加わったことで、わかりやすい情報提供にもいっそう力を注ぐようになりました。

わかりやすい情報提供に関連しては、ロバートさんが国際育成会連盟の代表として作成に取り組んだことに刺激を受けて、私たちは「わかりやすい障害者の権利条約」を船橋市育成会の赤津保子さんに編集委員として加わっていただいで、10年前に全日本手をつなぐ育成会から刊行しました。残念ながら絶版になっていきましたが、今年の秋に、伏流社という出版社から出せることになりました。是非、手に取っていただければ幸いです。

もう一つ、ロバートさんが委員会に加わった好影響で私が特にうれしいのは、ロバートさんの存在によって委員会の雰囲気良くなったことです。いろいろな駆け引きをしない、そして、実直に取り組むロバートさんの姿勢は、他の委員のよいところを引き出しているように私は感じています。

そのロバートさんは日本のことにもずっと関心を持ってくださっています。2016年に神奈川県相模原

市の県立津久井やまゆり園で知的障害者殺傷事件があった時、以下のメッセージをすぐ寄せてくださいました。

『私は日本を思い、特に日本の障害者の方々を思っています。この悲劇の時に、私の心と想いは皆様と共にあります。私たちは、ほかの悲劇に巻き込まれた人々を忘れないのとまさに同じように、障害者のことを忘れないようにする必要があります。このような悲劇を再び起こさないために、国連障害者権利委員会での私の役割の中で、障害者が大切な市民として見られるよう私は懸命に努力します。世界の人々は、障害者を仲間の人間として、本当の人間として見なければなりません。皆様を応援しています。』

障害者権利条約の日本の初めての審査が来年2020年に予定されています。その時に、知的障害者として権利擁護に長く取り組んできたロバートさんは日本政府にどんな質問をしてくださるでしょうか。楽しみます。



出版社：現代書館

30年度 ふたわ会の活動報告

カメラハウス：藤藪 正英

船橋市内の事業所からふたわ会委員がけいように集まり、時節において話題になっていることや事業運営に関する法令順守の実践などを話し合っています。

平成30年度主な議題は

第1回 6月14日(水)

- ・労働災害報告
- ・エルダー制度について

第2回 10月11日(水)

- ・労働災害改め「怪我及び労働災害などの状況報告」集計しての意見交換

第3回 2月14日(水)

- ・各事業所よりヒヤリハットを集計しての意見交換
- ・各事業所怪我及び労働災害などの状況報告集計、意見交換
- ・新聞記事より障害者割引運賃 IC 化の情報提供

昨年度のふたわ会の柱として職員の事故、怪我への対策、所謂労働安全という部分にも着目して取り組んでみました。我々さざんか会職員の共通意識として「利用者第一」という理念を持っています。それはもちろん揺るぎのないものなのですが、それを実行し続けるためには支援を提供する職員の心身ともに健康な状態が前提となります。想定外の事態への対応は難しいものがありますが、支援現場では繰り返されやすい事故というものが存在します。それらを検証し再発を防ぐといった目的で、事例を挙げてもらい検証してきました。

このふたわ会は、昨年度をもって休止しサービス管理責任者の会合「S会」に統合されることとなりました。検討した議題の浸透力、よりタイムリーな議論の場の確保等の理由によりS会への統合がベターな策と検討したのちの結果となりました。S会での活発な議論に乞うご期待！



●平成30年度ヒヤリハット集計

内容/件数	さざんか	けいよう	ゆたか	カメラ	のまる	とらのこ	ランプ	総件数
転倒等けが	34	21	48	3	0	38	1	145
食事関連	3	2	5	1	1	5	1	18
飛出し等	6	1	9	0	3	20	0	39
投薬等	0	4	8	0	2	7	0	21
車両	6	1	9	6	0	6	1	29
連絡ミス	5	1	2	0	0	16	0	24
その他	26	8	10	2	0	39	22	107
事業所小計	80	38	91	12	6	131	25	383

北総育成園

第6回須賀山城址

開山祭り

支援課長 猪田昌宏

去る5月25日(土)、第6回・須賀山城址開山祭りが盛大に開催されました。

北総育成園に隣接する須賀山城址は千葉常胤の六男、東胤頼によって文治六年(1190年)に築城されました。しかし、長い年月の間に荒れはて篠竹のジャングルと化してしまいました。今から7年前、北総育成園は40周年を迎えました。「40年間、お世話になった地域の皆様への恩返し」という園長の思いのもと、須賀山城址整備事業が開始されました。以来、毎週のように男子職員と林産班の利用者を中心に整備が進められ、平成26年5月に第1回・須賀山城址開山祭りを開催しました。

今回は第6回目。天候にも恵まれ、東庄町金島副町長様をはじめ多くの来賓・地域の皆様にお集まりいただきました。午前中は利用者・職員で整備してきた城址本丸目指しての登山。約150人が隊列を

組み本丸を目指しました。特に今回は重点的に整備した本丸下の展望テラスを来賓・地域の皆様に見ていただきました。来賓としてお越しいただいた香取市にある森山城址保存会の皆様からは「こんなにきれいになって。須賀山城址が羨ましい。」とお言葉もいただきました。園長が本丸でこの整備に携わった林産班の利用者を地域の皆様で紹介してくれました。林産班の利用者は重たい障がいを抱える方が多くいます。でも本当に働きたいと汗を流して黙々と枝や篠竹を運んでくれました。そんな林産班のメンバー達。この日の一人ひとりの顔はとても誇らしげで嬉しそうな笑顔でした。

須賀山城址登山口で地域の皆様と利用者・職員で整備した本丸を目指す



須賀山城址本丸にて地域の皆様と「東氏参上」の吹き流しが風に靡く

会場を「野の花広場」に移しての午後の部。来賓・地域の皆様、北総関係者約300名余りが集まりました。この野の花広場も40周年事業として少しずつ整備をしてきました。栗の木と竹林をバックにした特設ステージ。炊き出し小屋や備蓄倉庫、そして古き良き日本家屋作りの笹川なすな工房とGH野の花。会場全体が周りの水田と良く合い、何とも言えない趣きを感じます。今回、ゲストとして地元・東庄の大木戸芸座連の皆様、そしてやまちゃんBANDの皆様に出演いただきました。大木戸芸座連の皆様による芸座演奏は、野の花広場のステージに良く合い、北総の利用者・職員も大木戸芸座連の皆様が奏でるお囃子に合わせ踊りました。やまちゃんBANDの皆様も楽器演奏も大迫力でアンコールも含め、大いに会場を盛り上げてくれました。

北総育成園の演目は北総芸座連・利用者Fさんによる安来節・北総どっこい一座による水戸黄門。「北総芸座連」は昔のように利用者だけの演奏・踊りは難しく、職員も演奏や踊りに加わっての発表でしたが、それでも利用者にとっては年に一度の晴れ舞台。78歳となるMさんもいきいきと踊っていました。69歳のFさんによる「安来節」も大木戸下座連の皆様にも負けなくらい野の花広場の会場に良く合っても格好良いものでした。お馴染みの「北総どっこい一座」の寸劇・水戸黄門は今も利用者・職員によるドタバタ劇。会場に来てくれた地元の子供たちも大喜びでした。あっといふ間の楽しいひと時でしたが、午後2時30分フィナーレを迎えました。

地域の皆様に支えられ、北総育成園は今年で46年。利用者の高齢化に伴い、昔のような大きな規模の行事は難しいですが、それでも様々な形で地域貢献、地域の皆様への恩返しができる、と思っています。また、「守っているのは城は持たぬ」。地域向け行事は何より職員のみならず、またとなない力をつける機会にもなります。

遥か昔、この地の祖先が踏みしめた須賀山城址で林産班の利用者が今日も一生懸命に働きます。

笹川なずな工房

『生活介護事業がスタートしました』

施設長 荒井 道貴

平成14年に笹川なずな工房が創立してから17年が経ちます。その起源はさらに遡り、平成元年度に北総育成園が養護学校を卒業した利用者を受け入れたことに始まります。平成10年頃になると、通所生も10人を超えました。東庄町の強い要請もあり、笹川なずな工房は知的障がい者授産施設として産声を上げました。

その後、障がい者自立支援法が成立され、当施設は平成23年9月に移行しました。元々作業をして「高い工賃を支払う」というコンセプトがあったので、迷わず「就労継続支援B型」を選択。さらに近隣事業になかった「就労移行」についても実施し多機能型としました。以来、就労移行では毎年、1名の就職者を出し、定着率100%。就労継続支援B型で



(苺のヘタ取り作業風景)

は毎年右肩上がりの工賃支給を達成し、平成30年度には2万7千円超えの工賃を支給することができました。県内305事業所中19位の高工賃になりました。これは利用者・職員、保護者、その他関係者みんなの力の結集の賜物と考えています。

高い工賃の支給のためには、利用者もしっかりと働かねばなりません。しかし、利用者の高齢化と障害が重たい人の受け入れとともに、無理が効かない状態も存在します。本来は就労継続支援B型を二つに分ければ良いのですが制度上許されていません。そこで、生活介護の制度を使って対応することにしました。生活介護といっても作業を日中活動の中心に据え、利益が出れば工賃として配分することは今までと変わりません。言うなれば「就労継続支援C型」です。

4月から生活介護事業が始まったのですが、左記のように基本的には作業が中心で作業科目は「畑仕事」「ジャムの原料のイチゴの収穫」等昨年度まで農産作業班がやってきた仕事を引き継いでいます。昨年まで製パン班だった利用者が畑仕事を嫌うのではないかと危惧をしていました。狭い工房から飛び出して広い畑でのびのび行う草取りをする姿を見ることができました。

ゆとりを持った活動は半日外出です。平日の午後に生活介護のメンバーだけの外出企画を持ちます。4

月は桜満開の時期に地元の名所小見川城山にお団子をもって出かけました。桜舞い散る中での景色は絶景でした。5月は新緑の中に近隣の西福院にシユースをもってお出かけ。6月は栗源公園にアジサイ見物に行きました。以前は平日には作業の毎日でしたが、週の途中に楽しみ企画が入ることによって、生活パターンに変化があって、利用者の皆さんも「次はどこに行くのかな」と楽しみにしています。



(栗源道の駅外出)

笹川なずな工房の生活介護事業は始まったばかりでまだ形ができていません。利用者の状態と希望に合わせて、生活介護としての体制の確立を急ぎたいと思います。

ゆたか福祉苑

新人スタッフ紹介



ライム班

- ① 北浦 由美子(きたうら ゆみこ)
- ② 千葉県 千葉市
- ③ トゥルシーティー(ハーブティー)で、リラックスすること
- ④ 利用者様の気持ちを大切にしつつ、笑顔を引き出していけるような支援を心がけていきたいと思えます。どうぞよろしくお願い致します。



カモミール班

- ① 室野 有紀(むろの ゆき)
- ② 神奈川県
- ③ 一人〇〇
(次は焼肉とディズニー)
- ④ 「この人でよかった」「ゆたかへ来て楽しかった」と思って頂けるよう、日々全力で実力で愛される支援者になります。よろしくお願い致します。



ライム班

- ① 川口 綾希子(かわぐち あきこ)
- ② 千葉県
- ③ 音楽を聴くこと
- ④ 利用者様と楽しく生活できるように頑張ります。宜しくお願い致します。



ユーカリ班

- ① 伊藤 英和(いとう ひでかず)
- ② 千葉県 船橋市
- ③ 歌うこと、ダーツ
- ④ さざんか会の為、ゆたか福祉苑の為に頑張ります。

- ①名前
- ②出身地
- ③マイブーム
- ④意気込みを一言！



ラベンダー班

- ① 迫田 悠里(さこだ ゆうり)
- ② 千葉県 船橋市
- ③ 天気の良い日にロードバイク(自転車)に乗り、出掛けることです！
- ④ 明るく、元気に、楽しく、毎日利用者様と関りたいです！

異動スタッフ紹介

年号が5月に『平成』から『令和』に変わりました。年号が変わると共に『ゆたか』にも『新しいスタッフ』が加わっています。これからの新しい時代と共にゆたかもスタッフ一同、元気に楽しくやっていきたいと思えます！それでは、スタッフを紹介致します！どうぞ、宜しくお願い致します。

のまる



へのまるんフェスタ2018へ遅くなりましたが、3月16日に開催されたのまるんフェスタの様をお伝えします。入居者さんの元気な開会宣言で始まり、まず各ユニットのリーダーの顔の福笑いを行いました。次に鬼退治を行い、当初スタッフが扮する鬼に驚いていましたが慣れて来ると鬼退治を一生懸命も入居者さんの元気な開会宣言で幕をおろしました。終始皆さん良い表情で参加をされて楽しまれていました。次回は、今回以上に盛り上げられるイベントにしたいと思います。



1、名前 2、出身地 3、マイブーム 4、ひとこと

＜新人職員＞

(すみ せいじ)

- 1、鷺見 星滋
- 2、千葉県旭市
- 3、アイドルを見に行く事。
- 4、一日も早く皆様のお役に立てる様、仕事を全力で頑張ります。



＜異動職員紹介＞

(みうら かおり)

- 1、三浦 圭織
- 2、船橋市
- 3、空港に行く事。
- 4、皆さんに笑顔をお届けられるようガンバります。



けいよう



新年度になり、春があっという間に夏に変わってしまいました。蒸し暑い日が続いていますが、けいようの利用者さんもスタッフも元気に過ごしています。

今年度、けいように新人職員や異動職員がいませんでしたので5月の様子をご紹介します！

5月24日に避難訓練を行いました。より安全に避難が出来るように各班、全体で動きを考えています。

今回は消防署立会いのもつと行われました。消防車の前でハイチーズ！

長年活動してきたフラダンスが

5月23日で最後となりました。先生とのお別れ会ではフラダンスメンバーが2曲踊って下さいました。皆さんも手拍子をしてノリノリです！


6月から、「脳トレーニング」+

「ダンス運動」をミックスしたゲーム感覚を体感できるダンスの力リキウム、『プレリズム』が始まりました。皆さん汗をかきながら沢山体を動かしています！




新年度が始まって早三ヶ月が経ちました。
今年度、カメラリアハウスには新人職員、異動職員がいませんでしたので、毎年恒例、四月の行事を紹介したいと思います！



お花見 

毎年恒例のお花見に行ってきました。今年は人数が多かったのでアンデルセン公園と白井総合公園2か所に分かれ行ってきました！

歓迎会 


4月より3名の利用者さんがカメラリアに来てくれました！先輩利用者さん達と、歓迎会で楽しいひと時を過ごされました！




★ 新人・異動職員紹介 ★

(①名前・ふりがな ②出身地 ③マイブーム ④一言)

①田子森 美洋子
(たごもり みよこ)
②千葉県
③休日にコーヒーを豆から挽いて煎れる事です。
④新天地でも頑張ります。




①佐々木 えりな (ささき)
②福岡県
③東宝ミュージカル (舞台鑑賞)
④笑顔をお忘れず、利用者の皆様と関われるよう最善を尽くして頑張ります！



①幾竹 なつみ (いくたけ)
②東京都
③映画鑑賞
美味しいパン探し
④笑顔で利用者さん方と接していきえるように前向きに頑張ります！



①大橋正人 (おおはし まさと)
②千葉県千葉市
③プチ旅行
④魔法のランプから異動してきました。ホームでも利用者様と楽しく生活できる様に頑張ります。



4月から新しい職員が加わりました！



とらのこキッズ 春の思い出



新年度が始まり、3カ月が経ちました。入園当初は不安や緊張の毎日でしたが、少しずつ新しい環境に安心して、保育者や友達と笑顔で過ごす様子が増えていきます！
今年度、とらのこキッズには新人職員がいませんでしたので、4月下旬、まだまだ不安や緊張がある中で行われたこいのぼり集会の様子を紹介します。

今年度初めての集会という事で、保護者の方も沢山見学に来て頂き、集会終盤で大きなこいのぼりが登場すると、会場は大盛り上がり！お子さんだけでなく、お父さんやお母さんも一緒にこいのぼりにタッチをして、「一年間楽しく過ごせますように」と皆でお願い事をしました！

また、こいのぼりは園庭にも登場！！こいのぼりを見つけると、皆すぐに笑顔になり、「こっちにきてー！」と大入り気でした☆



一年間、行事や活動を通して、たくさんの楽しい思い出を作っていきたいと思います。

さざんかキッズ

5年目を迎えたさざんかキッズ。今年度から加わった4名のフレッシュな仲間を紹介します。子ども達と一緒にパワーいっぱい、笑顔いっぱい、更に暑い夏にしていきたいと思えます！

- ①名前
- ②出身地
- ③マイブーム
- ④ひとこと



- ① 間宮 るな (まみや るな)
- ② 千葉県松戸市
- ③ 食べ物の画像・動画を見ること
- ④ たくさんの発見や経験を通して成長していきたいと思えます。



- ① 亀田 歩未 (かめだ あゆみ)
- ② 千葉県勝浦市
- ③ ラーメン巡り
- ④ どんなことも前向きに取り組んでいこうと思えます。



- ① 田中 佑奈 (たなか ゆな)
- ② 千葉県銚子市
- ③ 映画鑑賞
- ④ 子ども達としっかり向き合っ
て良い支援ができるように頑張っ
ていきます。



- ① 助名 優理 (すけな ゆうり)
- ② 千葉県白井市
- ③ 野球観戦
- ④ 子ども達が毎日楽しく過ごせる
ように元気に頑張ります。

魔法のランプ

皆さんこんにちは！

今回はスタッフの紹介をしたいと思います。今年度の魔法のランプスタッフは慎重派の山田、挑戦する小池、丁寧な細割、元気な橋本、走るヘルパー牟田の個性あふれる5人と登録ヘルパーで移動支援を行っています。

慎重派の山田は行き慣れた清水公園などへ利用者様とよくお出掛けをします。慎重なのでチャレンジには勇気がいらします…。

挑戦する小池は今年、さいたまスーパーアリーナで行われたピバラロックフェスに利用者様と行って来ました。魔法のランプのパイオニア小池です。

細割は利用者様の話しを傾聴しサービスを提供しています。ご家族への連絡ノートには本人の様子やサービス内容が伝わるよう丁寧に書いています。

橋本は利用者様と一緒に楽し

むをモットーにサービスを提供しています。元気なので長距離散歩や遠出は得意です♪

走るヘルパー牟田…。マラソンをかじったことがある牟田は、利用者様と成田で行われるマラソン大会(POPラン大会)にランプのサービスで参加しました。

皆さんか会のHP魔法のランプでは利用者さんのお出掛け日記がありますので是非読んでみて下さい☆(橋本)



↑HP魔法のランプ



後援会だより

●平成31年度 第一回評議員会 報告

平成31年4月8日(月)

けいよう会議室をお借りして、今年度第一回目の評議員会を行いました。

藤澤会長より、6月の総会に向けてのご挨拶に続き、皆さんか会宮代理理事長から、平成31年度皆さんか会事業計画についてご説明がありました。

法人として主に力を入れた
事項として

- 一、グループホームの再編
- 二、魔法のランプの事業拡大
- 三、相談支援事業における相談支援専門員の増員
- 四、職員の確保と育成
- 五、積極的な人事異動及び交流の促進

- 六、防災対策の充実
- 七、船橋市手をつなぐ育成会とのパイプ強化
- 八、安定した法人運営のために

以上の8点をあげられました。

そして、「今年度も皆様から必要とされ、更に高い評価を頂戴するために、法人各事業所が一体となって努めていきたい」ということでした。

その後、『のまる』泉施設長から、「大規模改修工事を事故なく予定通り終えることができました」と報告がありました。

(6月4日開催の総会については次回で報告致します。)

社会福祉法人さざんか会 平成30年度資金収支決算内訳書 (単位：千円)

本部

収入の部		支出の部	
経常経費寄付金収入	1,359	人件費	4,888
受取利息	8	事務費	9,551
積立資産取崩収入	43,122	固定資産取得支出	116
雑収入	4	積立資産支出	13,000
拠点区分間繰入金収入	30,700	拠点区分間繰入金支出	46,422
その他の収入	20	繰越金	1,236
計	75,213	計	75,213

けいよう

収入の部		支出の部	
障害福祉サービス費	104,155	人件費	66,684
借入金利息補助金収入	574	事業費	12,118
経常経費寄付金収入	249	事務費	12,528
受取利息	2	支払利息	695
その他の収入	2,127	その他の支出	1,188
施設整備等補助金収入	2,880	借入金償還支出	3,630
積立資産取崩収入	190	固定資産取得支出	318
		積立資産支出	774
		拠点区分間繰入金支出	11,000
		繰越金	1,242
計	110,177	計	110,177

北総育成園

収入の部		支出の部	
障害福祉サービス費	392,744	人件費	276,858
経常経費寄付金収入	405	事業費	64,435
受取利息	25	事務費	24,461
その他の収入	10,328	その他の支出	5,620
固定資産売却収入	10	固定資産取得支出	7,075
積立資産取崩収入	7,187	積立資産支出	11,584
		拠点区分間繰入金支出	17,000
		繰越金	3,666
計	410,699	計	410,699

ゆたか福祉苑

収入の部		支出の部	
障害福祉サービス費	221,348	人件費	154,618
借入金利息補助金収入	786	事業費	23,589
経常経費寄付金収入	408	事務費	22,708
受取利息	3	支払利息	786
その他の収入	2,376	その他の支出	1,968
施設整備等補助金収入	1,500	徴収不能金	42
積立資産取崩収入	23	借入金償還支出	6,552
		固定資産取得支出	767
		固定資産売却・廃棄支出	7
		積立資産支出	2,195
		拠点区分間繰入金支出	11,000
		繰越金	2,212
計	226,444	計	226,444

のまる

収入の部		支出の部	
障害福祉サービス費	218,200	人件費	168,658
借入金利息補助金収入	252	事業費	29,616
経常経費寄付金収入	30	事務費	39,697
受取利息	1	支払利息	329
その他の収入	3,627	その他の支出	3,835
施設整備等補助金収入	5,184	借入金償還支出	5,184
施設整備等寄附金収入	300	固定資産取得支出	172,831
設備資金借入金収入	130,000	リース債務の返済支出	676
積立資産取崩収入	23,528	積立資産支出	2,086
拠点区分間繰入金収入	43,122	拠点区分間繰入金支出	3,000
その他の活動による収入	342	その他の活動による支出	1,048
		繰越金	△ 2,374
計	424,586	計	424,586

平成30年度貸借対照表 (単位：千円)

資産の部		負債の部	
流動資産(現金預金他)	783,625	流動負債(未払他)	172,426
固定資産	2,067,400	固定負債	528,130
基本財産(土地・建物)	1,420,159	設備資金・退職給付引当	412,346
その他の固定資産	647,240	負債の部合計	700,555
土地	14,852	純資産の部	
建物・構築物	95,396	基本金	85,169
機械装置・器具備品	38,077	国庫補助金等特別積立金	639,701
建設仮勘定	0	その他積立金	352,279
車両運搬具	19,785	次期繰越収支差額	1,073,321
有形リース・権利等	12,945		
退職給付引当資産	113,907		
各種積立金	352,278	純資産の部	2,150,470
資産の部合計	2,851,025	負債及び純資産の部合計	2,851,025

とらのこキッズ

収入の部		支出の部	
障害福祉サービス費	125,188	人件費	84,549
借入金利息補助金収入	338	事業費	9,290
経常経費寄付金収入	23	事務費	19,142
受取利息	2	支払利息	597
その他の収入	1,656	その他の支出	1,322
施設設備等補助金収入	1,980	借入金償還支出	3,880
積立資産取崩収入	392	固定資産取得支出	1,206
		リース債務の返済支出	507
		積立資産支出	7,938
		拠点区分間繰入金支出	500
		繰越金	648
計	129,579	計	129,579

さざんかキッズ

収入の部		支出の部	
障害福祉サービス費	232,550	人件費	170,908
借入金利息補助金収入	812	事業費	18,217
経常経費寄付金収入	40	事務費	30,797
受取利息	0	支払利息	919
その他の収入	3,097	その他の支出	2,847
施設設備等補助金収入	7,000	徴収不能金	115
積立資産取崩収入	398	借入金償還支出	7,302
拠点区分間繰入金収入	300	固定資産取得支出	1,210
		リース債務の返済支出	869
		積立資産支出	4,138
		拠点区分間繰入金支出	1,200
		繰越金	5,675
計	244,197	計	244,197

なづな工房

収入の部		支出の部	
就労支援事業収入	24,418	人件費	58,333
障害福祉サービス費	57,994	事業費	7,549
経常経費寄付金収入	511	事務費	3,900
受取利息	3	就労支援事業支出	24,668
その他の収入	718	その他の支出	748
積立資産取崩収入	5,000	積立資産支出	558
		繰越金	△ 7,112
計	88,644	計	88,644

カメラアハウス

収入の部		支出の部	
就労支援事業収入	2,659	人件費	58,481
障害福祉サービス費	87,384	事業費	6,098
経常経費寄付金収入	116	事務費	6,898
受取利息	3	就労支援事業支出	2,658
その他の収入	86	積立資産支出	651
		拠点区分間繰入金支出	12,000
		繰越金	3,462
計	90,248	計	90,248

魔法のランプ

収入の部		支出の部	
障害福祉サービス費	35,558	人件費	37,779
その他の収入	378	事業費	1,922
拠点区分間繰入金収入	38,035	事務費	7,698
その他の活動による収入	280	その他の支出	14
		積立資産支出	526
		拠点区分間繰入金支出	10,000
		繰越金	16,312
計	74,251	計	74,251

相談

収入の部		支出の部	
障害福祉サービス費	6,900	人件費	5,632
その他の収入	10	事業費	31
拠点区分間繰入金収入	35,000	事務費	515
		拠点区分間繰入金支出	35,034
		繰越金	697
計	41,910	計	41,909

G H (15ヶ所)

収入の部		支出の部	
障害福祉サービス費	259,768	人件費	191,527
借入金利息補助金収入	27	事業費	31,231
その他の収入	1,153	事務費	44,795
施設整備等補助金収入	2,941	支払利息	30
積立資産取崩収入	967	その他の支出	817
その他の活動による収入	240	借入金償還支出	2,941
		固定資産取得支出	496
		積立資産支出	1,684
		その他の活動による支出	896
		繰越金	△ 9,321
計	265,096	計	265,096